

## 2023年鹿児島国体に向けての強化策

強化委員会

### (1) 強化選手選考について

令和5年度鹿児島国体に向けて選手強化をおこなうため、強化委員会で県スポーツ協会指定の国体強化選手、及び長崎県トライアスロン協会指定の強化選手を選出する。選考は、優先順位①～②で、以下の基準で行なう。

①NTTトライアスロンジャパンランキング(2023年3月31日時点)

②2023年JTU認定記録会の記録(2023年3月31日時点)

1～3位までは県スポーツ協会指定の国体強化選手、4～6位は長崎県トライアスロン協会指定の強化選手とする。

※国体予選(6月4日に天草で行われる九州ブロック選手権)にエントリーしている選手またはNTTトライアスロンジャパンランキングを持つ選手であること。

※認定記録会は、スイム400mおよびラン3000mのタイムトライアル。記録は、スイム記録+ラン記録の合計を正式記録とする。

### (2) 国体県代表選手選出について

令和5年度鹿児島国体の代表選手選考は、優先順位①～③で、以下の基準で行なう。

①2023年NTTトライアスロンジャパンランキング(2023年7月31日時点。ただし国体エントリーの締切(県スポーツ協会)が早まった場合は前倒しする場合もある)

②6月4日に天草で行われる九州ブロック選手権

③九州ブロック選手権が中止の場合、または決定できなかった場合、国体県予選参加申請を行っている選手の認定記録会の記録順に決定する。記録は6月30日開催分までとする。

※基準①(ジャパンランキング)を満たしている選手も国体県予選参加申請を行うこと。

※荒天等で競技がデュアスロンまたはアクアスロンに変更になっても、その結果を選考の資料とする。

《スケジュール》

1. 国体県予選(九州ブロック選手権)にエントリーする～ただしNTTジャパンランキングを持っている選手は必須ではない。

2. 国体県予選参加申請を県トライアスロン協会に行う。(4月15日締切)

3. 国体県代表選手選考大会(九州ブロック選手権)

4. NTTジャパンランキング、国体県代表選手選考大会に基づき上位2名が県代表となる。男女各3番目は予備登録選手となる。

### **(3) 強化策（強化試合・強化練習ほか）について**

#### ①強化試合

1. 国内アジアカップ（蒲郡ほか）
2. 佐賀国体プレ大会（9月17日予定～高校選手権＋一般）
3. 日本選手権（スプリント、U23、U19）
4. インカレ本戦

#### ②強化練習について

1.海スイム練習会～3月～シーズン終了まで、結の浜などの海水浴場で実戦練習を行う。

※諫早市への許可申請を県協会が行なう。

2.バイクの集団走の練習（ドラフティングレース対策）。

3.ウオーターメイツスイミングクラブ貸切の早朝スイム練習。

### **(4) 指導者派遣事業について**

指導者の研修として、長崎県が行っている事業。旅費宿泊費は県負担。申請時期が早いので、派遣する指導者を早めに確定したい。

### **(5) ジュニアの育成、強化について**

①各地域でのジュニア育成活動の活発化をはかる。

※2022年のジュニア強化選手人数 県南8人（長与町5、長崎市3、）県央4人（大村市4）、県北4人（佐世保2、佐々2）

②ジュニア強化指定選手制度

・別紙要項（案）

③国体強化練習への参加

・競技力のある選手は、積極的に国体強化練習に参加する。